



2019-2020千葉県トレンU-12遠征報告

2019.9.21 (Sat)
千葉県トレンU-12チーム 和田

1. 概要

2019年度4月より活動をスタートし、現メンバー136名（男子37名、女子99名）から男女ともに以下の遠征を経験してもらい2019.9月以降に開催されるNTC関東選考会、関東トレンジャー女子、関東選抜大会、チャンピオンズカップに向け更なるレベルアップと共に各大会エントリーメンバー選出を実施する。

（遠征先等）

①2019静岡カップ第5回女子トレンジャー（U-12）選抜サッカー大会

期間：2019.7.13（土）～2019.7.15（月・祝）

遠征先：静岡県三島市（南二日町人工芝グラウンド）

参加人数：18名（女子選手のみ）

帯同スタッフ：新田、友近、蕪木、和田

②関東M-T-M交流戦in群馬2019

期間：2019.7.25（木）～28（日）

遠征先：群馬県前橋市（コティ前橋フットボールセンター）

参加人数：18名（男子選手）、19名（女子選手）

帯同スタッフ：岩間、蕪木、村井、佐野、立石、御牧、和田

③JFAフットボールフューチャーズプログラム

期間：2019.8.1（木）～4（日）

遠征先：福島県双葉郡楡葉町（JFAイリジ）

参加人数：16名（男子選手15名、女子選手1名）

帯同スタッフ：岩間、蕪木、和田

④第5回十文字学園杯選抜少女サッカー大会

遠征先：埼玉県新座市（十文字学園女子大学グラウンド）

参加人数：18名（女子選手のみ）

帯同スタッフ：佐野、新田、伴、和田



2-1. 各大会状況（静岡カップ）

2019.7.13（土）から遠征がスタートしたが初日についてはTRMを実施し、翌日からの大会に備えた。

①TRM

VS富山県トセンU-12 0-1

VS滋賀県トセンU-12 0-0

②結果

（予選リーグ）

VS富山県トセンU-12 0-1

VS三重県トセンU-12 0-1

（予選3位リーグ）

VS東京都トセンU-12 0-2

VS滋賀県トセンU-12 0-0（PK2-1）

参加12チーム中11位で大会を終了

（総評）

・今年度2回目と参加となったが昨年よりも参加チーム全体の質が向上したように感じた。

どの試合も僅差で勝つことに恵まれなかったが、参加した選手のチームワークは素晴らしいものがあった。



2-2. 各大会状況（関東MTM）

2019.7.25（木）から遠征がスタート。昨年度までは男子のみの参加であったが今年度より関東サッカー協会事業ということもあり男女で参加。

①初日結果

（男子）

VS兵庫県トセツ 1-3

VS埼玉県トセツ 1-3

VS京都府トセツ 3-3

VS神奈川県トセツ 0-3

（女子）

VS茨城県トセツ 1-1

VS埼玉県トセツ 0-1

VS栃木県トセツ 2-1

VS青森県トセツ 2-2

VS神奈川県トセツ 0-2

②2日目結果

（男子）

VS青森県トセツ 3-1

VS栃木県トセツ 4-2

VS東京都トセツ（W） 0-3

VS東京都トセツ（P） 1-4

（女子）

VS兵庫県トセツ 0-3

VS栃木県トセツ 0-4

VS神奈川県トセツ 2-1

VS東京都トセツ 0-2

③3日目結果

（男子）

VS富山県トセツ 5-0

VS茨城県トセツ 2-0

VS山梨県トセツ 4-2

VS群馬県トセツ 2-1

（女子）

VS茨城県トセツ 0-1

VS埼玉県トセツ 1-6

VS東京都トセツ 0-3

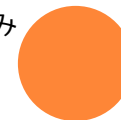
VS群馬県トセツ 2-1

（総評）

・男女合同での遠征は初めてであった。開催場所（群馬県前橋市）及び夏対策も最大限勘案し大型バスを使用したが大リーグ等での活用により熱中症、けが人が出なかった。

男子に関しては上期TR成果が十分発揮され、秋以降の関東トセツリーグ等選手選考にもかなりの影響を及ぼすほどの成果が見られた。

女子に関しては個々の技術については充分戦えたが、リーグトップを取れる選手が少なかったためチームとして押し込まれた際の弱みが出てしまった。下期活動に向け課題が多くつかめた。



2-3. 各大会状況（全国FFP）

2019.8.1（木）から遠征がスタート。今年度からJリーグ開催となり非常に恵まれた環境で大会に取組ことが出来た。

①結果

VS福島県トレン 2-1（PK3-3）

VS高知県トレン 9-3（PK2-3）

VS長崎県トレン 3-0（PK2-1）

VS東京都トレンA 6-2

VS神奈川県トレン 1-4

（総評）

・今年度は全国2か所開催（東日本：Jリーグ、西日本：時之栖）となり24チームを8ブロックに割振り予選リーグ、決勝リーグを行った。決勝リーグについては予選リーグTOP4（神奈川、東京、北海道、千葉）でのトーナメント形式となったが上期積み上げたトレーニングの成果が十分に発揮され、選手、スタッフ共に下期の活動に向け大きな成果となった。

決勝戦の神奈川県トレンについてはミスからの失点が続き、ゲームを支配できなかったことが要因ではあるが個々のテクニック（動きながら蹴る、止める、運ぶ等）及びグループ戦術（I/Aを意識した繋ぎ、関わり方、立ち位置等）においてJFAからも高い評価を得た。

また、今回初めて女子選手（1名：本多 桃華（WingsU-12））を選考したが、男子選手と変わらないプレーを発揮してくれた。



2-4. 各大会状況（十文字カップ）

2019.8.3（土）、4日（日）と2日間を通じて非常に厳しい天候の中、3年ぶりの優勝を収めることが出来た。

①結果

予選リーグ

VS群馬県トセツ 3-0

VS栃木県トセツ 0-1

VS東京都トセツ 1-0

（得失点差によりグループ1位にて決勝リーグ進出）

決勝リーグ

VS神奈川県トセツ 3-0

VS東京都トセツ 0-0

VS埼玉県トセツ 1-0

（総評）

・二日間、炎天下ではあったが選手交代等もうまく活用し、3年ぶりの優勝を収めることが出来た。

今回のメンバー選考に関しては関東MTM（1st）とのバランスも考慮したが、現時点では今回参加したメンバーを中心に秋以降の関東トセツリーグ等で選考を実施していきたい。

大会MVP（1名）、大会得点王（2名）の選出についても大きな自信となった。

